

科目名	体育Ⅱ				担当	渡邊 真也		
形態	講義・実技	単位数	1	開講時期	1年後期	実務経験	—	
必修	(総)卒業：必修 中免：必修 司教：必修				ナバリング	KG102	DPとの 関連	(幼) 1 (総) 1・2
授業概要	各種スポーツを通し、思考・判断・表現力が育成され運動課題の解決にむけ、チームで教え合い技能を向上させ、協調性を養う。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体力を知り、向上心を持つ 生涯心身ともに健康で過ごすために、運動・スポーツを日常生活の中に取り入れようとする意欲が高まる。 							
授業計画	回	内容						
	1	ガイダンス：授業の方針・評価について説明、体育・身体活動の必要性について理解する						
	2	自分の体力を知る：体力測定（新体力テスト）						
	3	自分の体力を知るⅡ：体力測定の振り返り、日常的な運動習慣へ						
	4	卓球：基本動作の習得とルールを知る						
	5	卓球Ⅱ：試合形式で多くの人と対戦する						
	6	テニス：基本動作の練習で技術を習得する						
	7	テニスⅡ：ルールと技術習得						
	8	テニスⅢ：試合形式で、ルールとマナーを習得する						
	9	ボッチャ：基本動作の練習で技術を習得する、パラリンピックスポーツを知る						
	10	ボッチャⅡ：試合形式で多くの人と対戦し、パラリンピック競技を知る						
	11	バスケットボール：基本動作の習得とルール説明						
	12	バスケットボールⅡ：試合を通じて協調性を養い、シュート・ドリブル技術向上を目指す						
	13	フットサル：基本動作の習得とルール説明						
	14	フットサルⅡ：試合を通じて協調性を養い、シュート・ドリブルの技術向上を目指す						
15	まとめ：日常的に実施できるスポーツについて検討し、どのように取り入れるか運動習慣向上に向けた計画書づくり							
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> 積極的にスポーツに取り組んでいるか 目的に向かって協力し合っているか 							
評価方法	授業態度 40%（服装・積極性） レポート 30% その他 30%（対人関係能力）							
フィードバック 方法	実技については都度個別で実施 課題は返却時講評する							
アクティブ ラーニング	練習方法の考案による実技、試合までのグループ決め							
教科書	必要に応じて資料を配布							
参考書	特になし							
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> 運動に相応しい身支度で授業に臨むこと グループ活動では、学生同士目的に向かって協力し合い授業に臨むこと 							
授業外学習	事前学習：授業計画で示されたスポーツについて調べる 事後学習：体力測定の結果を振り返り、体力維持の為に何をすべきか考え、日常生活に運動を取り入れる							
オフィスアワー	学生支援課を通した対応（授業前後の対応可）							